

第1章

はじめに

第1章 はじめに

1.1 本書の目的

原子力発電環境整備機構（以下、「原環機構」という）は、2002年12月19日、概要調査地区の選定にあたり、全国の市町村を対象として「高レベル放射性廃棄物の最終処分施設の設置可能性を調査する区域」（以下、「応募区域」という）の公募を開始した。

公募にあたり、市町村に応募を検討いただくための資料として、「応募要領」、「処分場の概要」、「概要調査地区選定上の考慮事項」及び「地域共生への取り組み」を作成した。これらの公募関係資料のうち、「概要調査地区選定上の考慮事項」は、概要調査地区を選定するうえで考慮する事項とその評価の考え方等を示したものである。以下、公募関係資料としての「概要調査地区選定上の考慮事項」を「考慮事項」といい、その中で記載している各項目及びその内容については、考慮事項という。

本書は、「考慮事項」を取りまとめるにあたり、その背景となる考え方や判断の科学的・技術的根拠とした情報、データ及び関連資料を示すことによって、地球科学等の専門家に対する説明に有効な論拠を提示することを目的としている。

1.2 本書の構成

本書は、五つの章から構成されており、「考慮事項」との対比は下表のとおりである。

本書 （「考慮事項」の説明資料）	「考慮事項」
第1章 はじめに	——
第2章 概要調査地区の選定について	1 はじめに 2 概要調査地区とは
第3章 日本の地質環境と将来予測	——
第4章 考慮事項の設定と適用	3 考慮事項の分類 4 概要調査地区の選定手順と考慮事項の適用
第5章 考慮事項各論	5 考慮事項の内容

各章の内容は、以下を主旨としている。

第2章は、考慮事項を設定するための背景情報であり、概要調査地区等の選定手順・選定実施方法及びその第1段階である概要調査地区選定の位置付けと実施される文献調査の内容・対象範囲、文献収集の方法、文献・資料の品質の考え方、概要調査地区の範囲の設定と補足的な調査、概要調査の概略の内容等を概説した。本章は、「考慮事項」の「1 はじめに」及び「2 概要調査地区とは」の解説と位置づけられる。

第3章は、「考慮事項」を検討する前提として、日本列島の地質学的特徴及び地震等の自然現象にかかわる将来予測の基本的考え方について述べ、専門家間で共有することを主目的として取りまとめた。

第4章は、考慮事項の設定と適用に関する科学的根拠に関する基本的な情報であり、その設定の際の基本方針及び選定要件や除外基準の内容を示した後、概要調査地区の選定段階での考慮事項の適用とその手順及び段階別評価の考え方について述べた。本章は、「考慮事項」の「3 考慮事項の分類」及び「4 概要調査地区の選定手順と考慮事項の適用」の解説と位置づけられる。

第5章では、考慮事項の各項目毎にその設定の考え方を示した後、各項目を具体的に記述するための定義を行ったうえでそれぞれの内容を解説した。さらに、各項目の設定根拠について、参照した文献から引用した部分を明示するとともに、文献調査の際に参照できる文献等を例示した。本章は、「考慮事項」の「5 考慮事項の内容」の解説と位置づけられる。

なお、本書で用いている地球科学及び地層処分にかかわる専門的な用語については、巻末に「用語集」を設けて示した。